

公共施設のコスト計算書

施設名	香川県新規産業創出支援センター(ネクスト香川)		
所在地	高松市林町2217-44	供用開始年度	平成11年度
施設の種類	産業支援施設	施設設置根拠	香川県新規産業創出支援センター条例
設置目的	企業等の技術の高度化や新分野進出等を支援することにより、本県の産業の振興を図る。		
施設運営方法	全部委託・指定管理((公財)かがわ産業支援財団)		
整備事業費	1,722,336千円	施設の概要	
県債	927,000千円	【施設】 鉄骨造・3階 敷地面積2,500㎡、延床面積2,721㎡ インキュベート工房、EMC総合試験施設(大型・小型電波暗室等)	
国庫支出金	640,740千円		
一般財源	154,596千円		
利用料金	使用料	【職員の状況】	
インキュベート工房使用料	1,560~1870円/㎡	指定管理者職員 5名(うち2名はFROM香川兼務)	
電波暗室使用料	2,280~35,780円/時間		
会議室使用料等	110~1,560円/時間		
電磁波特性試験手数料	4,930~30,710円/通		
電磁環境試験成績書発行手数料	420~22,000円/通		

行政コスト計算書

【行政コスト】 令和 3 年度 (千円)

項目	当該年度	構成比	前年度	増減
人にかかるコスト				
人件費	16,216	17.3%	15,736	480
退職給与引当金繰入等				
小計	16,216	17.3%	15,736	480
物にかかるコスト				
物件費	10,930	11.6%	11,715	△ 785
維持補修費	37,317	39.8%	67,297	△ 29,980
減価償却費	27,404	29.2%	27,404	
その他				
小計	75,651	80.6%	106,416	△ 30,765
その他のコスト				
公債費(利子のみ)	215	0.2%	132	83
その他	1,795	1.9%	5,262	△ 3,467
小計	2,010	2.1%	5,394	△ 3,384
行政コスト合計 ①	93,877	100.0%	127,546	△ 33,669

【収入項目】

項目	当該年度	構成比	前年度	増減
使用料・手数料	59,752	63.6%	53,866	5,886
国庫支出金				
その他				
計 ②	59,752	63.6%	53,866	5,886
県単独負担額 ①-②	34,125	36.4%	73,680	△ 39,555

● 県債残高(R4.3.31現在) 183,562 千円

● 利用の状況 (インキュベート工房入居企業数)

R元	7社
R2	7社
R3	8社

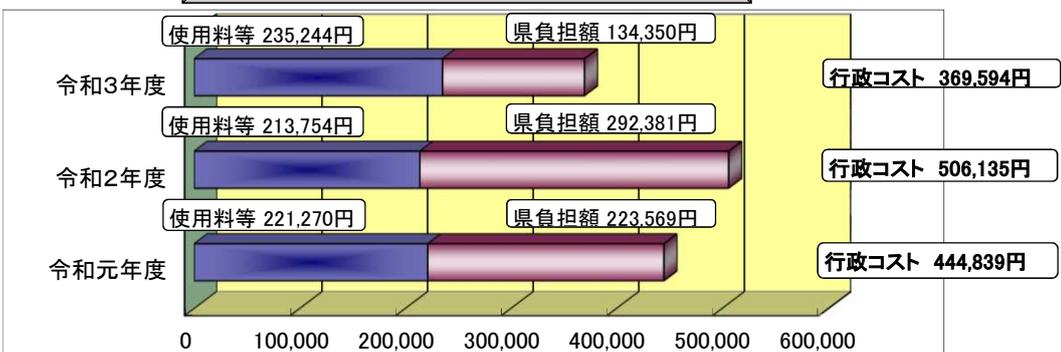
(EMC総合試験施設利用企業数)

R元	延べ260社
R2	延べ245社
R3	延べ246社

● コスト指標 (利用1企業当たりのコスト)

R元	444,839円
R2	506,135円
R3	369,594円

利用1企業当たりのコスト負担の状況



● コスト縮減、利用向上に向けた取り組み状況
 施設の利用者に対し、こまめに節水・節電などの呼びかけを行うことにより経費の節減に努めた。
 指定管理者のホームページ等への掲載、企業訪問などによりインキュベート工房の入居者募集を行った。一般型と情報通信型のインキュベート工房を設け、多様なニーズに対応しているほか、指定管理者のホームページでEMC総合試験施設の紹介及び予約状況を掲載するとともに企業を対象に、施設の周知説明会等を行った。